

玉浦西地区まちづくりニュース 第15号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

画地の配置及び公共・公益施設整備方針を市長へ報告

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第15回会議が2月6日（水）に市役所大会議室で開催されました。

今回の会議では、これまで議論を重ねてきた玉浦西地区の画地の配置及び公共・公益施設の整備方針について、井口岩沼市長へ報告いたしました。

報告にあたって、阿留多伎委員長から、これまでの検討経過と報告書の概要についてご説明いただきました。また、画地の配置方針をとりまとめるにあたっては地区の代表者の方々に多大なご協力をいただいたこと、公共・公益施設の整備方針をとりまとめるにあたっては石川アドバイザー及び東京大学の方々に大変なご尽力をいただいたことについて、謝辞が述べられました。

井口市長からは『報告の内容に沿ってできるだけ100%に近い形で皆さんの想いを具現化できるように努力したい。財源や実施主体等の問題もあるが、それらも踏まえながら対応したい。昨年9月には、まちづくりの方針と土地利用計画について報告をいただいているが、現在、その報告にしたがって皆さんにご協力をいただきながら進めている。一日も早く完成できるようにこれからも努力していきたい。』とのお話をいただきました。



検討委員会では、引き続き、まちづくりのルール（地区計画）に関する検討など、ソフト的な内容も含めた検討を進めてまいります。